



西東京市【東京都】 文化財保存・活用計画

- 策定年月：平成28年3月 ■ 人口：200,926人 ■ 面積：16km²
- 担当課：西東京市教育委員会社会教育課（平成30年3月現在）



「縄文から未来につなぐ文化財 守りはぐくむ、ふるさと西東京市」を基本理念としている。武蔵野台地を拓き、努力や工夫を重ねてきた人々の多様な文化を知り、そこから学ぶことによって、その魅力や価値を自らや地域の誇りとし、現在の生活をより輝くものとするために、歴史文化をつなぐ貴重な文化財をその周辺環境も含め整備し、確実に保存・活用する方針や具体的な取組を定めた。

5 歴史文化を表す つのキーワード

武蔵野、縄文時代・国史跡下野谷遺跡、水、
近郊農村、青梅街道

課題

- ・計画的で総合的な調査の実施
- ・文化財に関する情報などの共有
- ・各種団体・機関等との連携
- ・拠点となる施設の設置・充実

保存活用方針

- ・歴史文化を知り、守る
- ・歴史文化を伝え、未来につなぐ
- ・文化財を、人をつなぎ・育てる
まちづくりに活かす
- ・下野谷遺跡の保存・活用の推進

保存活用のための取り組み

文化財の調査・研究

都市化の進展や社会環境の変化などに伴い、失われつつある文化財を保護するためには、計画的で総合的な調査による文化財の把握と価値づけ、適切な記録が必要である。そのため、調査員制度の導入検討や映像等も用いた記録、データベースの作成を行い、文化財を次世代につないでいく。



文化財の保存管理の推進

計画的な指定を行い、民間所有文化財の保護や無形文化財の担い手の育成を支援する。また、防犯、防災設備の設置や行政内での連携による一体的な情報管理、収蔵システムの構築など文化財の保存管理対策を推進するとともに、既存の指定制度を補完する制度の導入を検討していく。



文化財の普及啓発及び活用の推進

価値や魅力を知り、文化財を身近に感じるための文化財情報の公開・発信を積極的に行う。また、文化財を活用した特色ある学校教育の充実、生涯学習との連携に努め、市民活動団体の支援や市民の参加による文化財普及活動を推進していく。文化財を活かした地域の魅力づくりを行っていく。



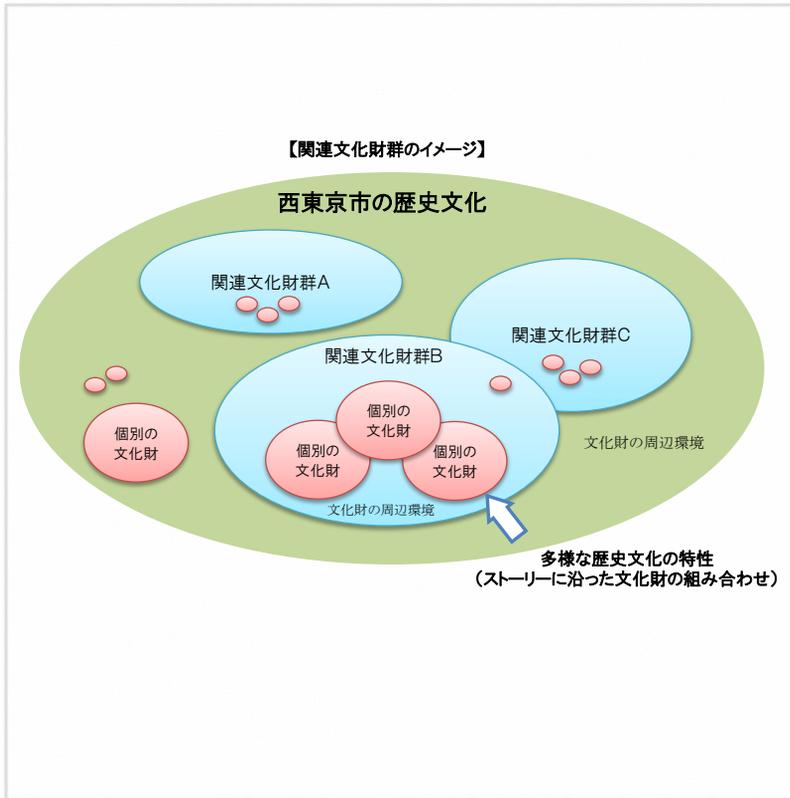
文化財の保護環境の充実

文化財の周辺環境を歴史文化を伝える一要素として捉え、自然的・歴史的な景観の保全と魅力ある景観形成など、都市計画と連携した文化財保護を行う。また、文化財の保護、学習拠点の整備・充実を図りながら、地域博物館の設置を検討していく。市内及び市民や関連機関・団体との連携を強化する。





関連文化財群



文化財を単体ではなく一定のまとまりをもつ文化財群として捉え、歴史文化をわかりやすく伝えるストーリーを示した。これらは、捉え方により複数考えられるものであるため、本計画では、以下の4つの異なる視点によるものを例示し、市民が新たな文化財群を検討しながら、文化財を身近に感じる導入としている。
<重視したポイント A.特定の文化財 (①) B.地域 (③) C.時代 (⑤) D.地域や時代を超えた物語 (②④⑥)>

ストーリー

- ① 武蔵野地を拓いた人々
縄文人のふるさと「下野谷」の物語
- ② 水と集落
土に生きる近郊農村の物語
- ③ 町場と生産場をつなぐ大動脈
旅と物流の舞台「青梅街道」の物語
- ④ 村の祈りと誇り
- ⑤ 近代化するまちと産業と暮らし
- ⑥ 武蔵野の人々の学問・文化・文学



策定後の成果 (見込まれる効果)

① 下野谷遺跡の保存・活用の推進

本計画では、計画実行のモデルケースとして、市内にある縄文時代の集落跡下野谷遺跡の保存・活用を施策の1つの柱としてあげている。計画策定中に国史跡の指定を受け、調査研究を継続的に行うとともに、史跡の拡大や市民参画による普及活動、整備計画の策定など積極的な保存・活用を推進している。地域の誇りとしてまち・人づくりにもつながる。



② 文化財を活かした学校教育の推進

本計画の策定に当たっては中学生による「下野谷遺跡を活用したまちづくり提案」のワークショップを行うなど学校教育との連携を図った。策定後は、出張講座、郷土資料室での団体見学等が増加し、副読本での文化財項目の充実や郷土クラブの設置などにつながっている。中学生の提案にあった「縄文給食」が実施されるなど、特色ある連携も推進されている。



③ 積極的な市民参加とまちづくり

文化財を地域の一資源として捉え、庁内他部署や市内の事業者、市民団体などとも連携し、街にぎわいの創出や関連商品の開発など、積極的にまちづくりへの活用を図っている。また、市民主体での普及事業の実施や、研究者と市民の共同研究グループによる調査の実施など、文化財を通じた交流の場づくりと人づくりも進んでいる。

